

第六十七回帝國議會
衆議院

府縣制中改正法律案外三件委員會會議錄(速)第二回

付託議案

府縣制中改正法律案(政府提出)
北海道會法中改正法律案(政府提出)
市制中改正法律案(政府提出)
町村制中改正法律案(政府提出)
五大都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案(中井、夫君外四名提出)
五大都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案(小山松壽君外六名提出)

會 議

昭和十年三月四日(月曜日)午前十時五十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東郷 實君
理事作田高太郎君

木村 正義君 三上 英雄君
松尾 孝之君 大本貞太郎君
勝田 永吉君 齋藤 隆夫君
土屋清三郎君 大野 伴陸君
船田 中君

三月一日委員川口義久君辭任ニ付其ノ補闕トシテ船田中君ヲ議長ニ於テ選定セリ

三月二日五大都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案(中井一夫君外四名提出)及五大都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案(小山松壽君外六名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

內務政務次官男爵 大森 佳一君
內務省地方局長 岡田 周造君
內務書記官 坂 千秋君

司法省刑事局長 木村 尙達君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

府縣制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

○東郷委員長 ソレデハ開會致シマス、此

委員會ニ付託ニナッテ居リマス議案ハ、政府提出ノ府縣制中改正法律案、北海道會法中改正法律案、市制中改正法律案、町村制中改正法律案、此四案ノ外ニ議員提出ノ五大

都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案ガ二案付託サレテ居リマスガ、審議ノ便宜上、先ヅ以テ政府提出ノ四案ヲ一括シテ議題トシ

テ、審議ヲ進メタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○東郷委員長 ソレデハサウ云フコトニ致シマス、先ヅ最初ニ政府ノ御説明ヲ願ヒマ

ス

○大森政府委員 提出案ニ關シマシテ、先ヅ以テ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、衆

議院議員選舉法ノ改正法律ハ、御承知ノ如ク既ニ昨年ノ六月ニ法律第四十九號ヲ以チ

マシテ公布ニナッテ居リマス、之ニ伴ヒマス付屬ノ諸法令ノ改正モ、既ニ其必要ナル手

續ヲ了シテ居ルノデゴザイマス、之ニ伴ヒ

マシテ、一面ニハ此衆議院議員選舉法改正ノ趣旨ニ照合セマシテ、一面ニハ地方議會

ノ議員選舉ニ於ケル過去ノ經驗ニ徴シマシ

テ、地方議會ノ議員選舉ニ關スル規定ノ改正ヲ行ヒマスルト共ニ、併セテ其他若干ノ

事項ニ付キマシテ、事務的ニ必要ナリト考ヘラレマスル改正ヲ加フルコト、致シマシ

テ、茲ニ此法律ノ改正提案ヲ致シマシタ次第デゴザイマス、改正案ハ市制、町村制、

府縣制及北海道會法ノ四ツノ法律ニ關スルモノデアリマシテ、其内容ハ相當多數ノ項

目ニ互ッテ居リマスルガ、其主タルモノヲ申上ゲマスレバ、議員選舉ニ關スル事項ガ一

番主要ナル部分デゴザイマス、此議員選舉ニ關スル改正事項ハ二ツニ分チマシテ、第

一ハ直接ニ昨年ノ衆議院議員選舉法ノ改正

ニ伴フ事項、ソレカラ第二ト致シマシテハ、

直接ニ昨年ノ衆議院議員選舉法ノ改正ニ伴

フモノデアリマセヌガ、過去ノ實績ニ照シマシテ、此際改正ヲ加フルコトガ適當ダ

ト認メマシタ事項、是ガ第二點デアリマス、

之ヲ第一、第二ニ分チマシテ、第一ノ方ノ、即チ直接ニ衆議院議員選舉法ノ改正ニ伴フ

事項ト致シマシテ、其中ノ主ナル點ヲ先ヅ申上ゲマスレバ、第一ノ中ノ一ハ、成ベク

容易ニ投票ノ場所ヲ増設シ得ルト云フ途ヲ法文ノ上ニ加ヘマシタノデアリマス、二ハ

選舉人ノ年齡ニ關スル點、其年齡ヲ算定致シマスノニ、選舉人名簿確定ノ期日ニ依リ

マシテ、之ヲ算定スルト云フコトニ致シマシタ、三ハ議員又ハ當選者ニ欠缺ヲ生ジマシ

タ場合ニ於キマシテハ、選舉ノ期日カラ一年以内ハ、一般次點者ヲ繰上ゲ、之ヲ補充ス

ルコト、致シマシタ、四ニハ所謂連坐ノ訴訟手續ヲ例ノ衆議院議員選舉法ト同様ニ改

正致シマシタコト、是等ノ四點ガ衆議院議員選舉法ノ改正ニ伴フ所ノ事項デゴザイマ

ス、是等ニ伴ヒマシテ勿論選舉法ノ罰則、

其他ノ規定ヲ準用スル諸規定ヲ整ヘマシ

テ、是等ノ運用ニ遺憾ノナイコトヲ期シテ居リマスコトハ、是ハ勿論デアリマス、ソレ等ガ直接改正ニ伴ヒマスル事項トシテ申上ゲタ次第デアリマス

第二ハ即チ選舉ノ過去ノ實績ニ徴シマシテ、此際改正ヲ加フルコトガ必要ダト認メマシテ改正ヲ致シマスル事項、是ガ主ナル點三ツニナリマス、改正案ニ於キマシテハ、單ニ勅令ヲ以テ指定セラレタル市ノミナラズ、將來ハ市ノ全部ニ互リマシテ議員候補者屈出ノ制度ヲ採用シタノデアリマス、之ニ伴ヒマシテ立會人ノ屈出、所謂連坐ノ訴訟等ニ關スル規定ヲ設ケマシテ、且ツ之ニ衆議院議員選舉又ハ道府縣會議員選舉ニ於ケルト同様ナル選舉運動及其費用ニ關スル取締規定ヲ適用スルコト、致シマシタノデアリマス、茲デ一寸申上ゲマスガ、議員候補者制度ノ趣旨ハ、申上ゲルマデモナク、選舉ニ於ケル無用ノ競争ヲ避ケ、選舉運動ノ統制ト、其取締ノ徹底ヲ期スルニアルノデアリマスルコトハ、御承知ノ通りデアリマス、而シテ此制度ハ既ニ衆議院議員選舉竝ニ道府縣會議員及大中市ノ市會議員選舉ニ關シマシテ施行セラレマシテ、選舉ノ肅正上相當ノ效果ヲ擧ゲ得タルモノデアリマスノデ、此際一步ヲ進メマシテ、市ト云

フ市ノ全部ニ付テ、之ヲ實施シヨウト云フ趣旨デ、斯ウ云フコトニ相成ッタノデアリマス、ソレガ一ツ、二ツニハ不在者投票ノ制度デアリマスガ、各種地方議會ノ議員選舉ニ關シマシテ、所謂不在者投票ノ制度ヲ採用スルコト、致シタノデゴザイマス、大正十四年衆議院議員選舉ニ關シテ此制度ヲ採用致シマシテ以來、既ニ數次ノ選舉ヲ重

ネテ居リマシテ、今ヤ官民共ニ此制度ニ習熟シ來ッタモノト存ゼラレマスルノデ、此際之ヲ地方議會ノ議員選舉ニモ及シテ、以テ成ベク多數ノ選舉人ヲシテ現實ニ選舉ニ參加スルノ機會ヲ多ク與ヘヨウト云フ趣旨カラ、此不在者投票ノ制度ヲ採用致シタ次第デゴザイマス、是ガ二ツ、三ツ目ニハ尙ホ比較的稀ニ生ズル場合デハゴザイマスルガ、縣會議員選舉ニ關シマシテ、人口ノ著シク少イ郡デアリマシテ一選舉區トナルモノガ從來アルノデアリマス、非常ニ少イ人口ノ郡デ一選舉區ニナル是等ノ郡ハ、府縣條例ヲ用ヒマシテ隣接ノ郡市ト合セテ一選舉區トスルコトガ出來ル途ヲ開キマシテ、サウシテ各選舉區ニ對スル議員ノ配當ヲ、成ベク均衡ヲ得セシムルヤウニシタイト云フ方法ヲ新シク採ッタノデアリマス、以上三ツガ直接ニハ衆議院議員選舉法ノ改正ト關

係シナイノデアリマスルガ、矢張是モ議員選舉ノ制度ノ改正トシテ、此三ツノ點ヲ取上ゲタ次第デゴザイマス、以上此二ツノ方面ハ、議員選舉ニ關スル制度ノ改正デアリマスルガ、更ニ議員選舉デナイ方面ニ於テ、而モ地方自治ノ實績ニ徴シ、從來ノ制度ニ對シテ若干ノ改善ヲ加フルコト、致シタノデアリマス、其改正ノ要點ヲ申上ゲマスル

ガ、三ツ四ツノ要點ガアルノデアリマス、其一ツハ租稅滯納處分中ノ者ニ對シマシテ、其市町村公民權ヲ停止スルコト、致シタノデアリマス、申スマデモナク、納稅ノ義務ハ吾々ノ最モ重要ナル義務ノ一ツデアリマスガ、現ニ市町村ノ公職ニ在ル者デアッテ、租稅ヲ滯納スル者モアリマス、事實アルノデアリマス、斯ノ如キハ市町村住民ノ義務乃至責任ノ觀念ニ照シテ、洵ニ遺憾千萬ノコトデアアルノデアリマスルガ、此際公共的精神ノ向上ヲ圖リマスル爲ニ、租稅滯納處分中ノ者ノ公民權ヲ停止スルコトニ規定ヲ致シタノデアリマス、ソレガ一ツ、其二ハ市會又ハ道府縣會ノ權限ニ屬スル事件デアリマシテ、重要ナラザルモノハ、豫メ市會又ハ道府縣會ノ議決ヲ經マシテ、其範圍ヲ定メテ、市會又ハ道府縣會ノ閉會中市參事會又ハ道府縣會參事會ニ於キマシ

テ、之ヲ議決スルコトガ出來ル途ヲ開ク、事務ノ便宜ト簡捷ヲ圖ルノ趣旨カラ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタノガ其二デアリマス、其三ハ市町村會、府縣會等、地方議會ノ内部ニ於キマシテ行ハレマスル選舉ニ於キマシテ、同數ノ得票者ガ二人以上アリマスルト

キニハ、從來ノ制度ニ於キマシテハ、先ヅ年齡ノ多イ者ヲ採ルノ方法ヲ用ヒテ居ッタノデアリマスガ、改正案ニ於キマシテハ、斯ウ云フ場合直ニ年齡ノ年少者長ノ關係ヲ見ズシテ、抽籤ノ方法ヲ用ヒテ當選者ヲ決定スルコト、シタノデアリマス、是ハ地方議會ノ内部ニ行ハレマスル選舉ニ於キマシテハ、選舉ノ結果ガ大體ニ於テ正確ニ豫見セラレマスル爲ニ、屢弊害ガ伴ッテ來タ事

ゴザイマスカラ、七日以下ノ期間ヲ決メテ、臨時府縣會ガ開カレ得ルト云フ方法ヲ規定シテアルノデアリマス

以上ハ改正案ノ大體ノコトデゴザイマシテ、勿論是ダケノ説明デハ足りナイト存ジマスルガ、色々御質問モ豫想シテ居リマスカラ、周密ニ御質問ヲ願ヒマシテ、其問題問題ニ付テ御説明ヲ申上ゲタイト存ジテ居リマス、何卒御審議御協賛アランコトヲ願ヒマスル次第デアリマス、一應申上ゲマシタ次第デアリマス

○船田委員 地方制度改正案ニ付キマシテ、只今ノ大森政府委員及過般後藤内務大臣ヨリ同様ノ御説明ヲ拜聴致シマシタガ、私ハ質問ヲ致ス前ニ、參考トナルベキ資料ノ御提出ヲ御願シテ置キタイト思ヒマス

第一、各種選舉有權者調、即チ衆議院議員、道府縣會及市町村會議員選舉有權者ノ各團體別並地方別調表ヲ戴キタイトノデアリマス

第二ハ公民權ヲ有スル者ノ各團體別並地方別調、是ハ國稅納稅者、地方稅ノミヲ納メル者、ソレカラ地方稅ヲ納メズシテ公民權ヲ有スル者、斯ウ云フ風ニ區別シテ其人員數ヲ調ベテ表ニシテ戴キタイト第三、租稅滯納處分中ナルガ爲メ、公民

權ヲ停止セラルベキ者ノ各團體別並地方別調表

第四ハ服役第一年次ノ豫備役下士官兵ニシテ、警備其他ノ必要ニ依リ召集中ナルガ爲ニ、公務ニ參與シ得ザル者ノ各團體別見込數調、是ハ實數ガ分ラヌト思ヒマスカラ、見込數調、若クハ過去ノ最近數年間ノ實績調ヲ御願致シマス

第五ハ選舉人ノ年齡算定ニ關スル規定ノ改正ニ伴ヒ増減スベキ有權者數調、是ハ各團體別、地方別トシ、現行法ト比較シ得ベキモノニ作製シテ戴キタイト

第六ハ司法省ノ政府委員ニ御願致シテ置キマスガ、各種選舉ニ於ケル選舉犯罪調、是ハ各團體別並地方別及罪質別調ニシテ戴キタイト

第七ト致シマシテ、此地方制度改正案ニ關スル參考書、例ヘバ昨年改正セラレマシタ衆議院議員選舉法ノ改正法律及之ニ伴フ施行令、其他ノ參考書ガアラウト思ヒマスカラ、ソレ等ノモノヲ御差支ノナイ限リ御提出ヲ願ヒタイト

以上七ツノ參考資料ヲ要求致シマシテ、續イテ質問ニ入りタイト思ヒマス……
○松尾委員 私モ此場合材料ヲ要求シタイト思ヒマス、只今船田君カラ御要求ニナリ

マシタ材料ノ外ニ、私モ二三御願ヲ致シタイトガアリマス

其一ツハ内務省ノ方デ、最近數年間、適當ノ年數デ宜シウゴザイマスガ、市町村會選舉ニ於テ、同點ノ場合年長者タルガ故ニ當選シタト云フ事例

ソレカラ今一ツハ司法省ノ方ニ要求シマスガ、衆議院議員選舉法ヲ準用シナイ舊刑法ノ公選ノ罪ニ該當シタ犯罪數、之ヲ四五箇年分ヲ願ヒマス

○作田委員 船田君カラノデ大體盡キテ居リマスガ、今船田君ノ御要求ニナッタ滯納者ノ數ニ付テ、モウ少シ廣イ範圍デ私ハ御調ヲ願ヒタイトデアリマス、是ハドウ云フ風ニ言ッたら分ルカ知りマセヌガ、納稅者數ト滯納者數ノ金額ト人員ヲ、府縣稅ト市町村稅ニ分ケテ知ラシテ戴キタイト、ソレカラ其滯納者ノ中デ當該年度ニ收入ニナッタモノト、過年度ニ屬シタモノト、兩方アラウト思ヒマス、詰リ片ガドウ云フ風ニ付イタカト云フコトヲ知りタイトデアリマス、サウシテ其滯納者ノ中デ滯納處分ガドウ位アッタト云フ、其金額人員デアリマス、是モ今ノヤウニ矢張各府縣稅、市町村稅別ニ分ケテ御調願ヒタイト思ヒマス、是ダケ要求致シテ置キマス

○東郷委員長 政府委員ニ申上ゲマス、只今諸君カラ御要求ニナリマシタ資料ハ、成ベク速ニ御提出ヲ願ヒタイト存ジマス

○作田委員 一寸モウ一ツ、先刻政府委員ノ御説明ノアリマシタ、名譽職等デ滯納シテ居ル者ガアルト云フ御話デアリマスガ、サウ云フ者ノ數字ガ分リマスレバ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○東郷委員長 是カラ質疑ニ入りマス——船田君

○船田委員 先ヅ委員長ニ御伺シマスガ、内務大臣ハ何時御出席ニナリマスカ

○東郷委員長 内務大臣ハ今貴族院ノ豫算ノ方ニ出デ居ラレルサウデスガ、若シ御要求ガアルナラバ、サウ申シテモ宜シウゴザイマス

○作田委員 今船田君ノ發言中デスケレドモ、御質問ニ入ラレル前ニ、委員長ノ御意見ヲ聽イテ置キタイトガアリマス、丁度今船田君カラ内務大臣ノ御話モ出マシタガ、内務省關係ノハ大臣ノ御出席ヲ仰ガネバナラズ、又矢張問題ハ司法省ニモ關係ガアルノデアリマスルガ、サウ云フ大臣ハ何時モ御出席ハ願ハレナイノデアリマセウカラ、質問ノ順序、若クハ方法等ニ付テ豫メ打合ラシテ、其順序ニ依ッテ進行シタイト

思フノデアリマス

○東郷委員長 御答致シマスガ、今質問ノ通告ハ、船田君ト作田君、松尾君、三上君、斯ウ云フ順序ニ通告ヲ受ケテ居リマス、別ニ之ヲ其儘此順序デヤラナクテモ宜イカト思ヒマスケレドモ、大體私ノ今ノ肚デハ、此順序デ行カウカト思テ居リマス

○作田委員 此場合一寸速記ヲ止メテ戴イテ、少シ相談ヲシテ戴キタイト思ヒマス

○東郷委員長 ソレデハ速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○東郷委員長 ソレデハ速記ヲ始メテ——船田君ノ質疑ヲ繼續シテ戴キマス

○船田委員 今度ノ地方制度ノ改正案ハ、

只今政務次官ノ御説明ニ依リマシテモ、大體昨年改正サレタ衆議院議員選舉法改正法律、之ニ照應シテ改正スルト云フコト、ソレト地方自治ノ實績ニ徴シテ、從來ノ制度ニ對シ若干ノ整理改善ヲ加ヘル、斯ウ云フ二ツノ部分カラ成立ッテ居ルヤウデアリマスガ、其第二ノ部分ニ付テハ、問題ガ極メテ根本的ノモノデアリマシテ、而モ政府ハ地方自治ノ實績ニ徴シテ改正スルト云フコトヲ言ハレテ居リマスガ、地方自治ノ實績ニ徴シテ改正サル、ト云フコトノ本旨デアラナラバ、モウ少シ根本的ノ改正案ガ立テラ

レナケレバナラヌト思フノデアリマス、併シサウ云フ問題ニ付キマシテハ、何レ内務大臣ガ御見エニナツタ時ニ御伺フ致スコトニ致シマシテ、先ヅ私ガ茲ニ御尋テ致シタ

イコトハ、此第二ノ部分ニ付テ一ツノ大キナ改正ガ、此改正案ノ上ニ現レテ居ルノデアリマス、ソレハ即チ租稅滯納處分中ノ者ニ對シ公民權ヲ停止スルト云フ問題デアリマス、是ハ恐ラク町村長、市町村ノ理事者ト云フヤウナ方面カラ度々ノ要求ガアリ、市町村ノ理事者ト致シマシテハ、斯ル規定ガナケレバ、殆ド實際ニ市町村ノ行政ヲ圓滿ニヤッテ行クコトガ出來ナイト云フヤウ

ナ、多年ノ希望ガアツタコトニ鑑ミラレテ改正サレタノデアラウト察スルノデアリマス、併シ是ハ普通選舉制度ヲ採用シテ居ル現行地方制度ノ下ニ於テハ、相當大キナ變革ニナルト私ハ考ヘルノデアリマス、即チ普通選舉ハ言フマデモナク、納稅條件ト云フモノヲ有權者ノ資格條件トシテ居ラナイト云フ所ニ重點ガアルノデアリマシテ、租稅滯納處分中ノ者ニ對シテ公民權ヲ停止スルト云フコトニナレバ、是ハ非常ナ大變革ト考ヘマスガ、政府ノ此規定ヲ入レラレタ趣旨、殊ニ普通選舉制度ニ對シテ何等カノ大キナ修正ヲ加ヘルト云フ御趣旨デア

カ、ソレ等ノ點ニ付テ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト存ジマス

○大森政府委員 普通選舉制度ノ採用ニ關

聯シテ此問題ヲ考ヘマシタル時ニ、ドウデアルカト云フ前提ノ下ニ只今ノ御尋ト存ズルノデアリマス、勿論普通選舉制度ニ於キマシテハ、納稅關係ト云フモノヲ見ズシテ、サウシテ選舉ノ權利ヲ與ヘルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマスガ、是ハ公民權ノ問題トシテ一定ノ義務ヲ有スル者ガ、義務ヲ履行シナイ場合ニ付テ之ヲ考ヘル考

方デアリマシテ、申ス迄モナク、納稅義務ハ自治住民ノ最モ重要ナ義務ノ一ツデア

ル、之ヲ怠ッテ滯納處分ヲ受クルニ至ルト云フガ如キ者ニ付キマシテ、其者ニ公共的精神ガ缺ケテ居ルト云フコトヲ認メザルヲ得ナイノデアリマス、從來地方自治ノ振否ハ住民ノ公共的精神ノ如何ト至大ノ關係ヲ有ッテ居ルト云フコトハ、申ス迄モナイノデアリマス、之ヲ缺ク所ノ者ノ如キニ對シマシテ、其自治ノ公務ニ參與セシメルコトハ出來ナイ、參與セシメルノ不適當デアルト云フコトハ、是ハ公民權ノ觀念カラ申シマシテ、左様ニ考ヘザルヲ得ナイト存ジマス、殊ニ御承知ノ如ク近頃ノ一般ノ風潮ト致シマシテ、權利利益ノ觀念ニ比較致シマシテ、

動モスレバ義務竝ニ責任ノ觀念ヲ輕ク見

ト云フヤウナ傾キガアルノデアリマス、之ヲ輕ク見ルト云フコトガ、普通選舉ノ制度ノ觀念ト調和スルカドウカ、是モ亦考ヘナケレバナラヌト存ジマス、兎ニ角地方自治ノ制度ニ於キマシテ、義務竝ニ責任ノ觀念ヲ強調シ、公共的精神ノ強化ヲ圖ルト云フコトハ、普通選舉制度ヲ採ルト共ニ之ヲ考

ヘテ行カナケレバナラヌ問題デハナイカト云フヤウナ考デ以テ、假令普通選舉ノ制度ハ、一面制度トシテ採ルガ、此觀念ト云フモノモ決シテ輕ンズルコトガ出來ナイト云フ精神ニ基キマシテ、此制度ヲ採リマシタ

ノデアリマス、只今御話ノ如クニ、相當根本的ノ觀念ノ下ニ政府ト致シマシテハ之ヲ決メ次第デアリマス、言葉ハ足ラヌカモ知レマセヌガ、サウ云フ考ニ基キマシテ斯ウ云フ案ヲ拵ヘタ次第デアリマス

ノ住民ガ公共心ニ缺ケテ居ルト云フヤウナモノデハイケマセヌ、公共的ノ義務ヲ十分ニ果ス者ニ公民權ヲ賦與スルト云フコトノ建前、是ハ贊成スルノデアリマスガ、地方稅ヲ納メズシテ有權者タル者、公民權ヲ有

テ居ル者、之ニ付テハ何レ後刻政府カラ資料ガ參ラウト思ヒマスカラ、ソレヲ拜見シナイト分リマセヌガ、制度ノ上ニ於テハ有リ得ルノデアリマス、即チ國稅ヲ納メズ、地方稅モ納メズシテ、地方議會ニ公民權ヲ有

テ居ルト云フ者ハ、制度ノ上ニ於テ有リ得ルノデアリマス、サウ云フ者ハ初メカラ納稅ト云フコトヲ致シテ居リマセヌカラ、納稅ヲ怠ッテ滯納ト云フ問題ハ起ッテ來ナイ、所ガ地方稅ヲ納メテ居ル者ニ付テ、納メテ居ルガ爲ニ滯納ト云フ問題モ起ッテ來、隨テ

公民權停止ト云フ問題モ起ッテ來ル、此兩者ノ矛盾ヲドウ御説明ニナリマスカ、精神的ノ議論トシテハ、私ハ贊成ハ出來マスケレドモ、其點ハ餘程根本的ノ問題デ、普通選舉ニ對スル非常ナ變革ヲ來スモノデア

ル、サウ云フ風ニ吾々ハ考ヘラレルノデアリマスガ、是ガ全ク便宜的ノ規定トシテ出デタモノデアル、斯ウ御説明サレ、バ又私等モ諒承シ得ルノデアリマスガ、サウデナク、根本ノ制度ノ上ニ於テドウシテモ是ガ

ナケレバナラヌト云フコトデアルト、少シソコニ納得シ兼ネル點ガアリマスガ、其點ハ其間ノ矛盾、其間ノ喰違ヲドウ御説明ニナリマスカ、其説明ヲ伺ヒタイト存ジマス

○大森政府委員 矛盾トカ、喰違トカ御考ニナルコトハ、如何カト存ジマスルガ、偶ニ納稅義務ガ無イカラ、ソコニ滯納ト云フ事實ガ起ラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ來ルト、或ハ御話ノ如クニ矛盾トシテ考ヘナケレバ

ナラヌコトカモ知レマセヌガ、實ヲ言ヘバ、此根本制度ノ觀念カラ言ヒマスト、或ハ此義務ノ履行ト云フコトニ付テ、納稅バカリデナシニ、他ニモ自治體ニ對スル義務ヲ履行シナカッタ場合ニ、納稅ニアラザル義務ニ

付テ履行シナカッタ場合ニ、矢張公民權ヲ停止スルト云フコトニナッテ來ナケレバナラヌ譯デアリマス、納稅義務デナイモノガ、他ニ何カ納稅義務ト同ジヤウナ程度ノ義務ガアリマスレバ、其義務ヲ、納稅義務ヲ有ッ

テ居ル者ガソレヲ怠ッタ場合ト同ジヤウニ、之ニ公民權ヲ停止セシメルト云フコトニナッテ宜イモノト存ジマス、併ナガラ他ニ納稅義務ノ外ノ義務ニ付テ、今日ノ實情ニ於テ之ニ匹敵スルヤウナ程度ノ自治團體ニ對スル義務ト云フモノガアリマセヌカラ、

先ヅ取ルベキ所ノモノガアリマセヌカラ、之ヲ取ラナイ、隨テ其結果トシテ、納稅義務ノ無イ者ニ付テハ公民權ヲ停止スル原因ガ無イト云フコトニナッテシマフカラ、ソコニ矛盾ガアルヤウニ見エルノデアリマス

ガ、精神トシテハソコニ矛盾ハ無イモノト考ヘテ居リマス、他ニ納稅義務ノ外ニ義務ガ無イカラ、結果トシテハ納稅義務者ダケニ付テ考ヘルト、之ヲ矛盾デアルト認メラレマセウガ、其考方ハ御話ノヤウニ、精神

解釋トシテ然ルベキト思フガト云フ所ト、同ジヤウナ所ニ歸著スルノデハナイカト私ハ考ヘテ居リマス

○船田委員 私ハ敢テ議論ヲシヨウト云フ爲ニ御伺スルノデヤナイノデスガ、只今ノヤウナ御話ダト云フト、普通選舉ノ制度ニ對スル根本的ノ變革トナリハシナイカト思

フノデアリマス、私ハ立法者デナイノデアリマスカラ、其趣旨ヲ申上グルコトハ如何カト思ヒマスカ、寧ロ是ハ便宜規定デアリカト思フノデス、ソコデ便宜規定デア

ナイ者ニ選舉權ヲ與ヘナイト云フノハ當然ダ、其公共心ノ問題ニ付テ最モ重要ナ納稅義務ト云フコトヲ考ヘル、サウ云フ趣旨カラ租稅滯納處分中ノ者ニ對シテ公民權ヲ停止スルト云フコトニナリマスト、是ハ他ノ

公共義務ノ懈怠トハ餘程違フト思フノデス、例ヘバ名譽職ニ選任サレタ者ガ、故ナクシテ名譽職ヲ斷ハルト云フヤウナ場合デアレバ、是ハ納稅條件ト云フモノニハ關係

シナイ、隨テ普通選舉ノ根本ヲ覆ヘスモノデヤナイ、所ガ此規定ハ唯之ヲ便宜ノ規定デアルト見レバ差支アリマセヌガ、只今政

務次官ノ御説明ニナリマシタヤウニ、公共心云々ノ問題ヲ出シテ御議論ニナッテ來マスト、ドウモ普通選舉ノ根本制度ニ對ス

ル大キナ變革ト云フコトニナリハセヌカト思フノデス、若シ普通選舉ニ對シテ斯様ナ變革ヲスルト云フコトモ、地方自治ノ實績ニ微シテ已ムヲ得ナイモノデアッテ、地方議會ノ現狀ニ鑑ミテ、地方自治ノ實績ニ微シテ、普通選舉制度ニ對シテ大ナル修正又ハ變革ヲ來シテモ、今日ノ現狀ニ於テハ已ム

ハ内務大臣ハ、明ニ本會議ニ於テ左様ナ改
正ハ致サナイト云フ趣旨ヲ御言明ニナッテ
居ルノデス、ソコデ洵ニ諄イヤウデアリマ
スガ、只今私ガ御尋申上ゲタ租稅滯納處分
中ノ者ニ對シテ、市町村ノ公民權ヲ停止ス
ルト云フ所ノ規定ノ、政府ガ御改正案ヲ御
出シニナッタ其根本ノ趣旨ヲ明ニシテ戴キ
タイト思フ、矛盾ガナイト云フ風ニ、サウ
簡單ニハ考ヘラレナイト思フノデアリマ
ス、ドウモ私ハ是ハ地方自治ノ實績ニ徴シ
タ便宜ノ規定デアルト云フヤウナ説明デハ
ナイカト思ヒマスガ、普通選舉ニ對スル根
本變革デアルト云フコトナラバ、又ソレニ
行クヤウナ御説明デアラナラバ、大ニ考ヘ
ナケレバナラヌ問題デアラウト思フ、隨テ
此點ヲ成ベク明確ニセラレルヤウニ、斯ウ
申上ゲタ次第デアリマス

○大森政府委員 御話ハ能ク傾聽致シマシ
タ、普通選舉ノ制度ノ觀念ヲ否定スル程ニ
矛盾シテ居ルト云フ風ニ申上ゲマシタナラ
バ、ソコマデ根本的ニ改正スルト云フ意味
デ申上ゲタノデハナイノデアリマス、私ガ
即チ考方ニ依リマシテハ矛盾シナイガラ
ウ、調和シ得ルガラウ、而モ根本的ダト申
上ゲタノハ、私ガ根本的デアルト云フ意
味ハ、今日自治體ニ於ケル納稅上ノ重大ナ

ル義務ヲ大ニ要求シナケレバナラナイ、公
共的精神ヲ高調強化シナケレバナラヌト云
フ理想カラ、此制度ヲ執ルト云フコトデ、
而モ普通選舉ノ制度ニハ不調和ヂヤナイト
云フ意味ニ於キマシテ、根本的重要ナル變
革デアアル、斯ウ申上ゲタノデゴザイマスル
カラ、若シモ普通選舉ノ根本精神ニ矛盾ス
ルト云フガ如キ考方デ、根本趣旨ノ變革デ
アルト云フコトデアリマスレバ、ソレハ私
ノ申上ゲマシタ精神ニハ合ハナイノデアリ
マス、此程度ノ趣旨ニ於テ大ニ地方自治制
ニ於ケル義務並ニ責任ノ觀念ヲ強調シ、公
共的精神ノ強化ヲ圖ルト云フ意味カラ、此
制度ヲ執ルト云フ風ニ御考ヘ下サルナラ
バ、而シテ其觀念ヲ強調シ、精神ヲ強化ス
ルト云フコトニ付キマシテハ、今日ノ實際
ノ自治カラ申シマシテ、實際ノ社會ノ狀況
カラ、自治精神ノ要求カラ申シマシテ私ハ
必要ナコトヂヤナイカ、此必要ガ即チ今日
ノ制度ヲ執ル所以ニナッタ、斯ウ云フヤウニ
御考ヘ下サルナラバ宜カラウ、斯ウ私ハ考
ヘテ居リマス、ダカラオ前ガサウ言ヘバ俺
ノ言ウタ所謂根本趣旨ノ改正ヂヤナイ、便
宜ノ改正ヂヤナイカ、斯ウ御考ニナッテモ
苦シクハナイト考ヘマス

○船田委員 此點ハ何レ他ノ委員カラモ御
質問ガアルト思ヒマスシ、參考書ヲ拜見シ
ナイト、實際問題ニ即シテノ議論ガ出來ナ
イノデ、ソコデ大體デ宜シウゴザイマス
ガ、國稅モ納メナイ、地方稅モ納メナイ、
ソレデ公民權ヲ有ッテ居ルト云フ者ガ相當
アルト思ヒマスガ、其概數ハ分リマセヌ
カ

○岡田政府委員 國稅、府縣稅等ニ付キマ
シテ納稅ヲスル選舉人、納稅ヲシナイ選舉
人、其區別ノ調ガゴザイマセヌノデスカ、
市町村稅ダケニ付テ其區別アルモノヲ申上
ゲマス、相當多數ノ市稅若クハ町村稅ヲ
納メナイ選舉人ガアリマス、總體ニ於キマ
シテ市町村會議員選舉人ガ概數千三百萬人
ノ中ニ於キマシテ、約三百萬人位アルト云
フ調ニナッテ居リマス

○船田委員 只今御説明ヲ承ッテ見マシテ
モ、千三百萬人ノ市町村會議員選舉ノ有權
者ガアッテ、其中三百萬人ハ稅金ヲ納メテ居
ラナイ者ガアル、ソコデサウ云フ者ハ初メ
カラ此改正案ノ條項ニハ當儀ラナイモノデ
アリマス、所ガ先刻申上ゲタヤウニ、殘ッタ
千萬人ノ中ニ稅金ヲ納メナイ者ガ何人アル
カ分リマセヌガ、ソレガ選舉權ガナイト云
フコトニナルト、ドウモ普通選舉制度ニ對
スル根本觀念ニ變革ヲ來スト云フ虞ガアル

ノデアリマス、此點ハ重要ナルモノデアリ
マシテ、其御説明モ屢々伺ッタノデアリマス
ガ、尙ホ納得シ兼ネル點モアリマスルカ
ラ、是ハ内務大臣御出席ノ時ニ、モウ一
應私確カメテ置キタイト思フノデアリマ
ス
ソコデ次ニ御伺致シタイトハ、投票分
會場ヲ設置スル規定ガ改正ニナッテ居リマ
スガ、此投票分會場設置ノ標準ハ、ドンナ
標準デ分會場ヲ設置スルノデアルカ、其内
容ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○坂政府委員 其標準ハハッキリシタモノ
ヲ有ッテ居リマセヌ、唯屢々兒童ノ選舉區域
ナドヲ標準ニシテヤッテ見タラドウカト云
フ御意見モ承ッテ居ルノデアリマシテ、若シ
ソレガ實行ガ出來マスナラバ、其程度ナラ
バ大變結構デアラウト考ヘテ居リマス、唯
併シソレハ投票分會場ヲ設ケル場所トカ、其
管理ヲスル人ノ關係デ、選舉ノ手續等ニ間
違ガ出來テモ困リマスカラ、サウ云フ方面
等カラ考ヘナケレバナラヌノデアリマス
シ、是ハ選舉法ノ投票區ヲ分ケル場合ト同
様デアリマスガ、何トカシタイト云フコト
デ頻リニ努力ハ致シテ居ルノデアリマス、
サウ云フ程度ニナッテ居ルノデアリマス

○船田委員 投票者ノ便宜カラ言ヘバ、投

票分會場ノ成ベク多イ方便宜デアリマス、殊ニ山間僻地等カラ投票ニ參ル者ニ付テハ、投票分會場ノ多イト云フコトハ、非常ニ便宜デアリマスカラ、只今御話ノ通學區域ヲ標準トスルト云フヤウナコトデ、大體ノ投票分會場設置ノ標準トサレルト云フコトハ、洵ニ結構ダト思ヒマス、此點ハ質問デアリマセヌ、希望ヲ私ハ申上ゲテ置キマス、又投票分會場ノ多イト云フコトガ投票者ノ便宜デアリ、隨テ投票買収等ノ虞モ段々少クナルト云フ一ツノ手段ニナラウト思ヒマスカラ、其點ハ強ク私ノ希望ヲ申上ゲテ置キマス

次ニ御伺シタイノハ、不在者投票ノ問題デアリマスカ、之ニ付キマシテモ不在者投票ヲ認ムル範圍等ニ付テ、何等カ腹案ガアレバ其點ヲ御伺シタイト思ヒマス

○岡田政府委員 其點ニ付キマシテハ、現在衆議院議員選舉法ノ關係ニ於キマシテ、施行令ノ二十七條ニ各場合ヲ列舉致シマシテ認メテアリマスカ、其施行令ノ二十六條ノ八號ニ他ニ住居ヲ變ヘタ場合ノ規定デアリマスカ、其規定ヲ除キマシテ外ノ場合ニ付キマシテハ、之ヲ認メタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○船田委員 次ニ御伺シタイコトハ、市會

議員選舉ニ付キマシテ候補者制度ヲ全般的

ニ認ムルコトノ問題デアリマスカ、之ニ付キマシテハ從來代議士選舉、ソレカラ府縣會議員選舉等ニ付テ認メテ居ッタモノヲ更ニ擴張スルト云フコトデアリマスカ、小サナ都市ニナリマスト、一々候補者制度ヲ認ムルト云フ程ノ必要ハナイヤウデアリマスカ、今度ノ改正案ニ依リマスト、全般的ニ強制的ニ、制度上認ムルト云フ趣旨デアリマスカ、或ハ多少其都市ノ狀況ニ依ッテ候補者制度ヲ認メテモ宜シイ、又認メナイデモ宜シイト云フコトノ選擇ガ出來ルヤウニナッテ居ルノデアリマスカ、私規定ヲ詳シク見マセヌデンタカラ、其點ヲ詳シク御説明ヲ願ヒタイ

○岡田政府委員 御答致シマス、只今ノ御尋ノ點ハ、市ノ全部ニ付テ候補者制度ヲ採用スルト云フ規定ニ改メル考デアリマス、從來ノ此制度ノ下ニ於キマシテ選舉ヲ致シマシタ其實績ニ徴シマシテ、寧ロ大中ノ都市バカリデナク、市制施行全部ノ都市ニ付キマシテ之ヲ擴ゲルコトガ選舉運動ノ矯正、或ハ取締ノ徹底ト云フ上カラ見マシテ適當デアルト考ヘマシテ、其選擇ノ自由ヲ認メズニ、全部ニ付キマシテ候補者制度ヲ採用セシメル趣旨ノ規定ニナッテ居ルノデアリ

マス

○船田委員 小都會等ニ於テハ候補者制度ヲ認メルト云フコトハ、却テ不便ガアリハシナイカト思ヒマスカ、其小都會ニ付テノ政府ノ御考ハ如何デゴザイマセウカ

○岡田政府委員 現在五百萬以上ノ都市ニ付キマシテ此制度ガ行ハレテ居ル譯デアリマスカ、大體他ノ行ハレナイ都市ト申シマシテモ、人口三萬以上ノ都市デアリマス、其選舉ノ實際ノ狀況ニ於キマシテモ、五萬以上ノ都市ト、其他ノ小サイ都市トノ間ニ區別ヲ要スル程ノ必要モナイノデハナイカ、サウシテ一面此制度ガ實績ニ照シテ見マシレバ、相當ノ效果ヲ舉ゲテ居ルノデアリマスカラ、寧ロ此際市ニ付キマシテハ、之ヲ全部適用スルト云フコトガ宜シクハナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○船田委員 次ニ御尋申上ゲタイコトハ、衆議院議員選舉法改正法律ニ採用サレマシタ嚴罰主義及連坐規定ヲ、地方議會ノ選舉制度ニ採リ入レルト云フ問題デアリマスカ、此點ハ根本ニモ觸レル問題デアリマスカラ、何レ内務大臣ニモ御尋ヲ申上ゲタイト思フノデアリマスカ、嚴罰主義ヲ以テ選舉界ヲ革正シ、政界ヲ淨化スルト云フコト

ハ、昨年及一昨年ノ議會ニ於テモ隨分論議

シ盡サレタ問題デアリマシテ、選舉界ノ實情カラ申シマシレバ、之ニ依ッテ本當ノ選舉界ノ革正ト云フコトハ出來ナイノデヤナイカト私ハ思フ、殊ニ是ハ司法省ニモ關係ガアリマスケレドモ、嚴罰主義ノ採用ヲ地方議會ニマデ及ボスト云フコトニナルト、非常ニ選舉犯罪ガ殖エル、又選舉ニ付テ檢察制度ガ公平ニ活動ガ出來兼ネルト云フヤウナ状態デアアル今日ノ實情ニ於テハ、寧ロ無辜ノ民ヲ罪人ニスルト云フヤウナ危險ガ非常ニ多イト思フノデアリマス、是ハ衆議院議員選舉法ノ改正ノ時ニモ申上ゲタコトデアリマスカ、此嚴罰主義ヲ選舉ニ採入レルト云フコトハ、是ハ丁度「スポーツ」デ申セバ「ハードル」競争ノ「ハードル」ヲ高クスルヤウナモノデアッテ、「ロー・ハードル」カラ段々「ハイ・ハードル」ニ高クシテ行ク、即チ段々嚴罰ヲシテ行ク、斯ウ云フコトニナッテ行ク爲ニ、眞面目ニ選舉シヨウト云フ人が動モスルト云フト、「ハードル」ニ足ラ掛ケテ、折角當選シテモ選舉犯罪ニ問ハレルト云フコトガアル、狡イ奴ハ初カラ「ハードル」ノ中ヲ潜ッテ行ッテ「ゴール」ヘ入ルト云フコトガ、往々ニシテ有勝ナンド、此問題モ相當根本的ナ問題デアリマスカ、之ヲ

地方制度ニ採入レルト云フコトハ、非常ナ
危険ヲ伴フモノデヤナイカト思ヒマスガ、
之ニ依ッテ政府ハ果シテ地方ノ選舉界ヲ革
正シ、政界ヲ淨化スルコトガ出來ルト云フ
御考デアルカ、是ハ地方自治ノ實績ニ徴シ
テ左様ナ結論ニナルノデアルカ、政府ノ御
所見ヲ伺ッテ置キタイ

○大森政府委員 政府ト致シマシテハ嚴罰
主義、連坐制度ヲ衆議院議員選舉ニ於キマ
シテ採用セラレタル趣旨ニ鑑ミマシテ、地
方議會制度ニ於テモ之ヲ採入レル必要ガア
ルト云フ考ヲ有ッテ居リマス、勿論法ノ處罰
ヲ以テノミ臨ムコトハ出來マセヌ、他ノ教
化、其他ノ手段ニ依ルコトハ、地方制度ノ
選舉界ノ上ニ於キマシテハ一層其必要ガ感
ゼラレルノデアリマスカラ、一面嚴罰竝ニ
連坐ノ制度ヲ地方議會ノ選舉ノ上ニ於キマ
シテ採用スルト共ニ、一層教化ノ手段ニ俟
ツト云フコトノ痛切ナルモノガアルト云フ
コトハ勿論デアリマスルガ、嚴罰主義ヲ衆
議院議員選舉制度ノミニ之ヲ設ケテ、他ノ
方ハ之ヲ設ケナイト云フコトハ如何カト存
ジテ居リマス

○船田委員 委員長此程度デ丁度書デスカ
ラ……

○東郷委員長 アナタハマダ長ク掛リマス

カ

○船田委員 マダ大分長ク掛リマス
○大本委員 一寸材料ノ提出ヲ願ヒタイト
思ヒマスガ、滯納處分ヲ受ケタ者ガ、過去
二三年間デ宜シウゴザイマスガ、全國デ幾
ラアルカト云フコトガ御分リニナレバ、御
調べニナッテ御提出ヲ願ヒタイ

○岡田政府委員 先程カラノ材料ノ御要求
デゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ手許ニ
調査シテアリマスルモノモゴザイマス、ソ
レ等ハ比較的早く出スコトガ出來ルト思ヒ
マスガ、新ニ調査ヲシナケレバナラヌヤウ
ナモノモアルヤウニ伺ヒマシタノデ、サウ
云フモノニナリマスト云フト、多少遅レル
カト思ヒマス、其點御諒承ヲ願ヒマス

○東郷委員長 ソレデハ今日ハ是デ散會致
シマスガ、次會ハ大體水曜日ノ午前十時カ
ラノ豫定デアリマスケレドモ、確定ノ上公
報デ御知ラセ致シマス
午後零時五分散會

昭和十年三月五日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社